

## 大塚国際美術館 鑑賞ガイド iPod touch アプリケーション 『アートタッチ』 4月16日(土)貸出スタート

大塚国際美術館（館長：大塚明彦、所在地：徳島県鳴門市）の新しい鑑賞ガイド『アートタッチ』の貸出が、本日始まります。

従来からの「音声解説」に静止画・動画・文字情報・マップなどを加えた、新しい鑑賞ガイドを制作。端末には iPod touch を使い、やさしい操作・見やすい画面を提供するとともに、新コンテンツ「ここに注目！」を加え、美術鑑賞の新しいスタイルを提案します。



この『アートタッチ』は、館内で実際の作品を目の前にしながら利用していただくためのアプリケーションです。

音声解説は、美術館設立時に絵画選定委員の監修で制作された高品質な作品案内。そして今回新しく加わるコンテンツ「ここに注目！」は、オリジナルを所蔵する教会や遺跡の外観、現地の静止画／動画を使ったわかりやすい解説。さらに比較参照のため、関連した他の美術館に所蔵されている作品の画像や、NHK アーカイブスからの資料映像などを活用して制作されています。既存の「音声ガイド」とは異なり、現地の状況を目で確かめられ、文字でも解説されるので、より記憶に残る鑑賞ができるよう試みている点が特徴的です。

私たち日本人は、聖書やギリシア・ローマ神話について知識や情報が不足しがちです。その部分を補うように『アートタッチ』を使用することで、西洋の歴史を学びながらアートの世界へ導きます。内容時間は1コンテンツにつき1分程度。ポイントを絞った聞きやすい長さとなっており、「展示作品そのもの」の特定の部分に注目を促すことでじっくりと鑑賞できるように工夫されています。

このアプリケーションは、世界的に見てもいまだ稀な美術館の鑑賞ガイドシステムといえます。当館は、西洋名画1000余点を常設展示しており、色々なギャラリートークを提案し、

来館者にお楽しみいただいております。『アートタッチ』は、特にリピーターの方や長い時間滞在し、じっくりと鑑賞される方にお勧めしたいと考えております。また、今後も多彩な切り口から作品をみてまわる「おすすめコース」を増やすなど、コンテンツの充実をしていきます。

#### 【アプリケーションの概要】

- 名称：大塚国際美術館 鑑賞ガイド 『アートタッチ』
- リリース日：2011年4月16日
- 貸出価格：500円 貸出回数：100台
- 使用端末：iPod touch
- 企画および監修：大塚国際美術館
- 企画制作：(株)NHKエデュケーショナル
- コンテンツ制作：(株)NHKエデュケーショナル+ (株)美術映像プロジェクト
- システム制作：(有)シネティクス
- 総収録時間：音声解説 約120分、ここに注目！ 約100分、おすすめコース 約20分

#### 【コンセプト】

- 従来の「音声ガイド」に加えて、文字解説、静止画/動画のアーカイブを利活用した、新たな美術館鑑賞ガイドのスタイルを提案。
- 新コンテンツ「ここに注目！」のコンセプトは「学芸員らのギャラリートークを、ガイド端末で楽しむ」こと。設立してから約10年の経験で培われたノウハウをもとに、どこに注目すれば絵画に関心を持てるかという視点から、定評のあるギャラリートークを集約。「ここに注目すると絵画がぐっと身近に感じられる」鑑賞のツボを盛り込み、丁寧に解説。
- 「環境展示」作品については、もともと設置されている場所(教会、遺跡など)を静止画/動画で紹介。作品の背景へと誘う。
- 当館所蔵の別作品との関連を多くとり入れ、作品の多面的な見方を促す。
- iPod touchの見やすい画面・やさしい操作を生かした鑑賞ガイド。

#### 【コンテンツの内容】

- 音声解説：107コンテンツ(101作品+6点の時代解説)
  - ・ 美術館設立時の絵画選定委員(青柳正規/古代、長塚安司/中世、若桑みどり/ルネサンス、神吉敬三/バロック、千足伸行/近代、木島俊介/現代)の監修により制作された音声解説。
  - ・ 日・英・中・韓の4カ国語。
  - ・ 解説を聞きたい作品の音声ガイド番号を、端末に入力し表示。
- 文字解説：107コンテンツ
  - ・ 上記音声解説と同内容をテキストで表示。
  - ・ 文字の大きさは鑑賞者が「拡大」「縮小」から選択可能。
- 「ここに注目！」：97コンテンツ(51作品)
  - ・ 作品の部分を「よく見る」ことで理解を深める。1コンテンツの内容時間は1分程度

でポイントを絞って解説。

- ・ 解説を聞きたい作品は、音声ガイド番号を端末に入力し表示。
  - ・ 「システィーナ・ホール」「スクロヴェーニ礼拝堂」「秘儀荘」などの作品については、複数（2～5）コンテンツを制作。鑑賞者が自分の見たい部分のガイドを自ら選択できるように構成。
  - ・ 「テーマ展示」（8つのテーマ）では、同一テーマの表現方法の違いを比較できるように構成。順番に沿って展示室内での移動を地図で促し、それぞれの絵の前に着いたところで鑑賞者が自分のペースで解説を聞くことができる。
- 展示場所（地図）
    - ・ 音声解説がある101作品について館内の展示場所を地図で表示。
    - ・ 地図は拡大させることもできる。
  - 収録作品リスト
    - ・ 鑑賞ガイドのある作品を「作品名（五十音順）」「作家名」「フロア別」「おすすめコース別」に検索できるリスト。
    - ・ 「おすすめコース」には、「人気作品10選」「絵画でめぐる世界遺産10選」、それぞれ10作品を案内。
  - インフォメーション
    - ・ 「美術館情報」「陶板について（美術館設立の経緯）」「フロアマップ」「クレジット」など情報コーナー。

英語・中国語・韓国語版は音声解説のみとなっております。

### 【大塚国際美術館について】

徳島県鳴門市の鳴門公園内に、大塚グループの創業75周年事業として1998年3月に開館。古代壁画から現代絵画まで、西洋美術の名画1000余点を、大塚オーミ陶業株式会社の特殊技術により、陶板にオリジナルと同じサイズで複製し展示している世界にも例のない美術館。

### ご参考

大塚国際美術館では、様々な切り口でギャラリートークを実施しています。

音声ガイド（4ヶ国語対応・100台） 107コンテンツ収録 総内容時間：約120分

美術ボランティアによる定時ガイド（1日6回/78名） 所要約60分～約120分

スタッフによる週末ギャラリートーク（毎週金～日） 所要約40分

「怖い絵ツアー」所要約60分 / 「西洋名画男前列伝」 所要約30分（不定期開催）

ギャラリートークロボット「アートくん」（1日3回） 所要約60分

《本件に関するお問い合わせは、下記までお願いします》

大塚国際美術館 企画・広報部 坂本明子 TEL：088-687-3737

NHK エデュケーショナル 特集文化部 倉森京子・山岸清之進 TEL：03-3481-1141